

「海の貴婦人」

幻想的な光

海王丸ライトアップ

射水市の海王丸パークに係留されている帆船海王丸で13日、ライトアップが始まり、「海の貴婦人」が発

光ダイオード（LED）投光器21基で鮮やかに照らし出され、幻想的な景観を演出した。

県の「水辺と光の空間創出検討懇談会」の提言を受けて実施。点灯式で石井隆一知事があいさつ、懇談会の渡辺康洋委員長、夏野元志市長、四方正治県議が順に祝辞を述べた。

関係者11人が点灯ボタン

を押すと、船体がピンクと赤をベースとした「恋人の聖地」や7色にライトアップする「レインボー」など五つの点灯パターンで彩られた。堀岡保育園の年長児19人によるクリスマスソングの合唱も披露された。

ライトアップは日没から午後10時まで毎日実施される。